

4号機燃料プール水位

- 1) 3月11日午後、4号機燃料プールには1,300トンの水があった。
- 2) 15日午前6時に水素爆発があった。水素は燃料が露出しないと発生しないから、その時には燃料は露出していた。
- 3) 水は500トンあれば燃料は露出しないから、この時、400トン程度に減少していたと推定される。
- 4) このことから、図のように、16日には、4号機燃料プールの水はなくなった、と考えられる。
- 5) 事実、16日の写真には3号機からは水蒸気が立ち上っていたものの、4号機からは水蒸気は発生しておらず、18日映像では、明らかに水蒸気ではなく、黄色い煙が上がっていた。
- 6) 16日に、ヘリコプター乗員が4号機プールの水面を見たということであるが、この時見たのは、5Fに置かれていた、原子炉内機器を収納していた別のハッチと思われる。これらは放射線レベルが高いので、今回、満水にしていた。つまり、5Fの別の水プール（左図で左側に見える水プール）と混同したと思われる。

